

関西広域救急医療連携計画(中間案)の概要

関西広域救急医療連携計画の策定にあたって

1. 計画策定の背景と目的

関西の府県域を越えた広域救急医療連携の更なる充実に向け、関西広域連合及び構成府県の取り組みを定め、「関西の安全・安心」の実現に資するために策定する。

2. 計画期間

策定時から平成26年度(※必要に応じ所要の改正を行う)

関西広域救急医療連携計画(中間案)の概要

第1章：計画の基本的事項

計画は次の基本的な考え方による。

- (1) わかりやすく、具体性のある計画
- (2) 進化・成長する計画
- (3) 東日本大震災における課題等を踏まえた計画

第2章：目指すべき将来像

1 基本理念

「安全・安心の医療圏“関西”」の実現

2 関西が目指す将来像(概ね5年先を展望した「広域救急医療体制」の将来像)

各府県単位の「3次医療圏」を越えた、新たな概念となる「4次医療圏・関西」の構築

- (1) いつでも、どこでも安心医療「“関西”」
- (2) ひろがる安心医療ネットワーク「“関西”」
- (3) 「助かる命を助ける」しっかり医療「“関西”」

第3章：広域救急医療体制の充実に向けた取組み

1 関西における救急医療体制の充実

(1) 構成府県における課題

- ①医師・看護師の確保・養成
 - ・救急対応医師、ドクターヘリ搭乗医師及び看護師の確保・育成
- ②救急医療体制の充実強化
 - ・ドクターヘリ導入など救急搬送体制の充実強化
 - ・府県域を越えた患者搬送など、隣接府県間の連携体制整備
- ③普及啓発の取組強化
 - ・コンビニ受診抑制等

(2) 今後の取組検討事項について

- ①広域的ドクターヘリの配置・運航
- ②広域災害医療体制の構築(東日本大震災を踏まえた災害時の広域連携のあり方)
- ③広域救急医療連携の仕組みづくり
 - (脳卒中、心筋梗塞など高度専門分野における救急医療連携体制)
- ④救急対応スタッフ(医師、看護師等)の人材育成及び確保
- ⑤合同防災訓練の実施(DMAT、ドクターヘリを活用した広域搬送訓練等) 等

2 本計画に盛り込む項目

上記の取組課題のうち、まず、喫緊の課題であり、かつ広域的に取り組むことにより高い効果が期待される次の項目について具体的な検討を行う。

- ・ドクターヘリを活用した広域救急医療体制の充実
- ・災害時における広域医療体制の充実

第4章：ドクターヘリを活用した広域救急医療体制の充実

関西全体における最適配置及び運航のあり方や相互補完体制について検討する。

- ・当面の配置・運航(「和歌山」「大阪」「京都・兵庫・鳥取」「徳島」ヘリの事業移管)
- ・将来的な配置・運航(新規導入、近隣県ドクヘリ・消防防災ヘリとの連携)
- ・相互補完体制の構築(近隣県ドクヘリ・消防防災ヘリ・自衛隊ヘリとの連携)

第5章：災害時における広域医療体制の充実

東日本大震災でのDMAT活動や医療救護活動における課題を抽出し、災害時における「ドクターヘリの運航のあり方」や「広域災害医療体制の構築」について検討する。

- ・災害時におけるドクターヘリ運航ルールの確立
- ・被災地の医療を統括・調整する「医療コーディネーター」の養成・配置
- ・薬剤、医療資機材の確保

委員会における検討状況

第1回 関西広域救急医療計画策定委員会

開催日：平成23年4月11日

開催場所：鳥取県関西本部会議室（大阪市）

協議事項：①会長、副会長の選任

会長に邊見委員、副会長に香川委員を選任

②関西におけるドクターへリの運航状況

③関西広域救急医療連携計画の策定にあたって（計画に盛り込む内容等）

・広域救急医療の現状と課題

・ドクターへリの最適配置・運航

・計画の対象とするドクターへリの運航に関する事項

・災害時のドクターへリ運航のあり方

・調査研究に関するこ

④ドクターへリ検討部会の設置

第2回 関西広域救急医療計画策定委員会

開催日：平成23年7月25日

開催場所：メルパルク京都（京都市）

協議事項：関西広域救急医療連携計画・中間報告案

第1回 ドクターへリ検討部会

日時：平成23年6月1日

テーマ：①関西におけるドクターへリの最適配置・運航について

②災害時における広域医療連携について

委員：小林 誠人（公立豊岡病院但馬救命救急医療センター長）

中 敏夫（和歌山県立医科大学救急集中治療部准教授）

中川 雄公（大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター助教）

本間 正人（鳥取大学医学部救急・災害医学分野教授）

三村 誠二（徳島県立中央病院救命救急センター副センター長）

関西広域救急医療連携計画策定委員会委員名簿

委員名	所属
江口 豊	滋賀医科大学教授
香川 征	徳島大学学長
小池 薫	京都大学大学院教授
邊見 公雄	全国自治体病院協議会会长
溝端 康光	大阪市立大学大学院教授